

学園だより

Vol.79

2006.3
Nara Women's
University



記念館春景(総務・企画課 企画広報係)

シリーズ 情報と人間を考える 1
情報社会と個人

柳澤有吾

過去・未来・現在をつなぐ 2

「小さな水面の物語」

中尾光延

懐かしくそして思い出すままに

高橋世知子

奈良女で過ごした21年間

的場輝佳

「不条理、自由、そして共生」

大石 正

寄稿 私のチャレンジ 7

宮脇麻衣子・麻生陽子・梅田沙穂

宮本早葵・林 怡秀

新任教員紹介 9

卒業生からの寄稿 10

犬も歩けば棒に当たれる?..... 谷崎 彩

仕事を楽しむ..... 櫻内晶子

就職内定状況 12

就職支援・キャリアサポート 14

クラブ紹介 15

学生生活案内 18

第47回佐保会奨学金授与式

外国人留学生による日本語スピーチ大会及び学長主催懇親会

「廣岡奨学金」について

日本学生支援機構奨学金について 学生相談室から

学生表彰

情報社会と個人

柳澤 有吾

文学部 助教授
人間行動科学科
教育文化情報学講座YUGO
YANAGISAWA

仕事柄、本を注文することは多いわけだが、いまやネットで本を注文するのは日常的なこととなり、在庫の有無や入荷日数もはじめから把握できる。同じ本を二度注文しようものなら、「以前に購入した本です」と親切に教えてくれる書店まである。そのようなことが可能なのは、顧客ひとりひとりが過去にいつ何を購入したかに関するデータの蓄積があるからだ。しかしかの本を買った人は、この本にも関心をもっている、という商品購入の組み合わせに関するデータそのものを売り物にしていることもある。こういうのをマーケットバスケット分析と呼ぶらしい。

有名なのは、オムツと缶ビールの組み合わせである。あるスーパーで夕方オムツを買った人は、缶ビールも一緒に買う傾向があるというデータが示された。かさ張るオムツの購入を妻に頼まれた夫は、ついでに自分用のビールも買っていくというわけである。この場合は不特定多数の人々の購買行動が対象なので、消費者としては、その結果が店のレイアウトや商品陳列の仕方に反映されることで便利さを感じることとはあっても、とくに不満をもちにくいわけではないかもしれない。しかし、個人の購買行動が詳細に把握されていることを前提にダイレクトメールが届いたり、電話勧誘があったりすると事情は違ってくる。

以前あるテレビ番組で、家族構成から

所有する車の車種・購入時期に至るまで、さまざまな情報が即座に引き出せるようになってきている住宅地図型データベースが紹介されていたが、電子情報が主流になってくると、従来は手間がかかりすぎてできなかった情報の集約・蓄積・分析も容易にできるようになる。ふだんは断片的にしか情報の流出を意識しないので、集約した結果を見せられると驚いてしまふ。

こうした事態をうけて、最近では、自己情報コントロール権という言葉も使われるようになってきた。しかし、最初に情報を開示提供する際に了解していた相手や範囲以外の部分で自分の情報がどのように流通・加工・利用されているのかは個人が把握できる範囲を超えているので、情報提供側にコントロールする権利を認めても、実際には問題を残すことになる。情報を利用する側に対する実質的なコントロールがどこまで可能か検討する必要もあるだろう。

無論、問題なのは情報の商業的利用ばかりではない。住民基本台帳ネットワークをめぐる議論にも見られるように、私的領域を公的権力の介入から保護するものとしての伝統的プライバシー権が、たとえば行政の効率化という「公益」との関係でどう評価されるべきか議論されたりする。また、疫学的研究など、健康と医療にかかわる個人情報と公益性との関係も重要である。

「健康体割引」や「非喫煙者割引」などをすでに導入している生命保険会社もあるが、たとえば遺伝的な障害や傾向性が雇用や保険の利用に際して考慮されるべき「差異」としてカウントされてよいのかどうか。本人に責任のないことを理由に不利益な取扱いをするのは「差別」だと考えるとしても、その自然的な「不運」に対して社会が何をどこまでする義務があるのかに関しては意見が分かれるだろう。そもそも、この二つを話をする場合に、単一遺伝子の変異による疾患と環境因子や習慣なども絡んだ複合的要因による疾患とを一緒にするわけにはいかないし、後者の場合はいつか話が難しくなる。

さらに遡って出生前診断などを考えると、ある情報を手にすることの意味そのものが問われる場面にも遭遇する。生まれてくる子どもの性別をあらかじめ知ることができるようになったことなどは「便利」だと受けとめられるかもしれないが、多くの染色体異常や遺伝性疾患についても、たとえ治療はできなくとも診断は可能になっている。そうすると、以前ならば、およそ知る方法がなかったために「現実」として受けとめるしかなかった事柄が選択の対象になり、否応なく決断を迫られるような状況が生じてくる。選択しないということですら意識的選択の結果としてしか可能ではなくるのである。ゲノム解析がすすん

未来をつなぐ

現在・過去

で予防医学と結び付けられると、成人に關してもさまざまな問題が生じてくるだろう。「情報」とは何か、「知」とは何かがあるらためて問われてくるのである。

「小さな水面の物語」

中尾 光延

文学部 教授
言語文化学科
ヨーロッパ・アメリカ言語文化学講座



MITSUBU
NAKAO

春まだ浅い頃のプラハを訪ねたことがある。ビロード革命以前のことであった。ボヘミアの森から流れ来たウルタヴァ河の、悠然とした、水底も見透かせない濁った河面を見下ろすと、複雑な歴史と文化をもつこの街に生まれた、F・カフカの生涯と彼の苦闘のことが偲ばれた。
或る年の盛夏、ベルンの街を廻るように流れるアーレ河の岸辺を辿ってパウルクレー美術館に通った。止宿先で知り合った人の車でドーナウ河の水源まで足を延ばすことができた。帰路、雪解け水が生き物のようにうねり、逆巻ぎ、奔騰する巨大な川涘に行き遭った。躍動して止まぬ流水を氷河の変身像に見立てた。
別の年、リルケやR・ヴァルザーのことを調べるために渡欧した。すでに秋風が吹き初めていた。その際ローヌ氷河に登る機会があった。下山途中、崖に突き出た

岩陰に深山薄雪草の白い花を発見し、写真機を構えて後ずさった。紺碧の大気の輝きが迫っていた。眼下に深く、鈍色の谷川が見えた、と後から思い出した。
寒気の厳しい昨年十二月、夏季に続いて、ドイツ最西部のトリアー大学に出講した。合間には、ローマ人たちも往来したはずの、たゆまないから流れるモーゼル河の水に歩調を合わせて河畔を歩いた。そのトリアー大学との間には、今春、部局間ながら学術交流協定が結ばれる。すでに多くの交換留学生や研究者が学んだこともある協定締結大学の場合と同様、トリアー大学との



ドイツ モーゼル河とトリアの町並み



ドイツ バンベルクの町を流れるレーグニッツ河

間にも豊かな交流が続くことを願ってやまない。
ところで、奈良の住居の近辺を小さな川がちろちろと流れている。

「能登川の水底さえに照るまでにみかさの山は咲ぎにけるかも」と歌われた水量豊かな流れも、佐保川の流れに託された恋人たちの狂おしい想いも、今は万葉集の歌詞の中に息づくのみである。しかしなお、あれこれの河の名前を呟けば、かつてその河畔に佇んだ我が姿が蘇るだけでなく、再度相まみえる時の想いすら浮かんでくる。想い起す言葉には、想像の裡に未来を招く力が秘められているようにも感じる。

「温故知新」の世界から

小田切 毅一

文学部 教授
人間行動科学科 スポーツ科学講座



KIICHI
ODAGIRI

この春で奈良女子大学での生活は三十二年になる。この間、本学も驚くほど変わった。体育学教室に修士課程が開設されたことが縁で一九七五年に着任。以来教室の一番年下の教官として、つい最近まで若者風に立ち回っていたのだが…。

当時はまだ木造校舎が残っており、農園もあり自然空間も豊かだった。着任早々の研究室は現在の講堂の場所にあった。木造の体育館を囲む校舎の一室で、老朽化してもはや教室には使用できない広い部屋だった。床の隙間からは、場所によっては階下の部屋にいる教授の頭が見える程だった。その校舎の階段の踊場には、学生が自らの姿勢や服装などを気遣えるよ

うに、大きな「姿見」(鏡)が取り付けられていたのを覚えている…。

着任まで講座の定員は十人だったが、現員は学年によってはその半分程度だったように思う。奈良女に相応しい学生を入学させるといふ大学固有の考え方が生きていたためだ。だから学生一人に複数の教官が対する授業も経験した。「通年の授業を若手がすぐやるのは大変なので、丁度良い機会です」とは、老教授からいただいたアドバイスだった。ある時学生が来室し、卒論に使う明治期の史料の話などをした。その学生は、その後しばらく姿を見せなかったが、やがて東京などの「図書館巡りをしてきました」と報告。このよう

に、修士課程へ進学を考えた当時の学生は、皆がんびり屋さんだった。一旦進学と決めたら就職に就くのは別の本格的な研究を、と考えるのが普通だった。卒論が不十分で卒業を延期する学生も、前向きな選択の結果としていた。温故知新の世界の話である…。

思えば三十年間で変わったものだ。「悪貨が良貨を駆逐する」(グレシャムの法則)の如く、「良貨」を自負する奈良女も「悪貨」だと評価されかねない。自分が自分を評価できなくなるような、激動にもまれるこの時代の流れの中から、「良貨」を再確信できるような本学の展開を、心から期待している。

懐かしくそして思い出すままに

高橋 世知子

理学部 教授
数学科 構造数学講座



SECHIKO
TAKAHASHI

初冬からの厳しい寒さが空の青さを際立たせ、退職を控えた今、四十余年前の美しい奈良の自然が懐かしく思い出されます。平城宮趾周辺の一面のれんげ畑や菜の花畑、富雄の山々のつつじや青葉。生駒

を越すと空の色が一変するのが分かるのですが、当時油阪駅を過ぎると路面を走っていた近鉄電車が奈良駅に着くと、目前に広がる、せいぜい二階建ての家屋の葺の上の深い紺碧の冬空は、特に印象的で今

でも鮮明です。

昭和三十六年に数学科に入学し、岡潔先生の講義を聴く機会に恵まれました。フランス語の原書(グルサーの解析学教程)が教科書で、大変な緊張感を持って臨みま

したが、数学のやり方や精神、ものの考え方や本質についての話等、心に響くものが沢山あり、その後の糧になっています。「一番大切なことは関心をもつこと。それは非常に難しいが、意を注いでいるとだんだん関心が持てる」「嬉しさ、楽しさの情緒も必要で大切だが、悲しさ苦しさの情緒のほうが深い」「感情のままに押し流された意志、これは放縦であり自由意志ではない。感情の流れに逆らって働くのが自由意志である」「自我を抑えてそこへ知性を据える」等々。

最後の年である昨夏、研究会集いでイタ

酵素と共に幾山河

久留島

涼子

理学部 助教授
化学科 機能化学講座



RYOKO
KURUSHIMA

先日記念館で「百年ピアノ演奏会」があった。ピアノは奈良女高師の初期に故障したまま放置されていたものを関係各位のご努力により見事に復帰したものである。素晴らしい音楽に酔いながらこの場所で卒業式があったのは最早四十年前も前であったと言いつ感慨に浸っていた。

さて奈良女子大学での研究は、酵素の構造と機能の相関である。酵素は応用面でも日常生活に浸透しているが、それ以上に生命活動には不可欠である。主に蛋白質で微量で生体反応を特異的に高速度で触媒し、生命のあらゆる場面に適応して働く。その反応メカニズムを知ることが目的である。新酵素を精製して諸性質を「反応速度

リア、シチリア島
東北部の都市カタ
ーニャを訪れまし
た。古代ギリシャ
の自然哲学者エン
ペドクレスが火口
に身を投げたと伝
えられるエトナ活
火山の麓にあり、
灰から美しく再生した都市です。ローマ
時代の名残の遺跡があちこちに残り、又
作曲家ベルリニーを生んだ文化の町でも
あります。



イタリア シチリア島 エトナ火山

時代によつて人々の考え方、表現方法は変わりますが、学問や教育の精神は受け継がれて行くものと思えます。まだまだ奈良には沢山の自然が残されています。世界遺産に学びともに歩むまち奈良にあつて、伝統と共に、小さくてもよい、よく見ればきらりと光る本物の石であつて欲しい、ずっと光り輝き続けて欲しいと希っています。



イタリア カターニャ ベルリニー公園

論」により解析する。今も原理は同じであり今後も生き残る手法であろう。しかしもう一方の新酵素の構造決定は科学の進歩と共に歩んで来た。一次構造(アミノ酸配列)のみに注目してもその決定法の進歩は激烈であつた。一九五八年牛のインスリンの51残基のアミノ酸配列が決定され(100%)の蛋白質で十年かかり、その栄誉によりF.サンガーはノーベル賞を受賞している。その後DNA配列を決定する方向に研究は進み、私達もその方法に挑戦したことがなつかしく思い出される。次の方法はPCR(ポリメラーゼ連鎖反応)法で、増幅されたDNA配列を読み取れば51個のアミノ酸配列は即ち決定できる。今では人間

を含めて様々な生物のゲノム配列が決定されており、どの部分が酵素のDNA配列であるかを決定するのは容易な研究となつた。この状況下で四つの新酵素の一次構造の登録ができ、データベースとして半永久的に奈良女子大学の名と共に保存されることであろう。これらの研究を通して言えるのは研究手法の得意分野を作ること。それらは一時的には不使用でも何時また重要な手法に甦るかわからない。基本的な手法を身につけることが大切である。

最後に一句

「幾山河越え去り行かば楽しさの

果てなる国を明日は旅行へ」

奈良女で過ごした21年間



的場 輝佳 生活環境学部 教授
食物栄養学科



TERUYOSHI
MATOBA

昭和六十年（一九八五）四月一日の朝、奈良女子大学家政学部食物学科へ赴任した。正門から初めてみる記念館は、美しく気品があり歴史の重みを感じた。これから始まる新しい仕事への期待に胸をふくらませて奈良女の正門をくぐった。四十二歳の春のこと。

前任地（京都大学食糧科学研究所）では、タンパク食糧の基礎・応用研究を行っていた。生産者（製造者）の視点からの研究であった。奈良女へ赴任して、生活を視点に置いたサイエンスをしようとした。科学的に根拠のあるデータを基に食生活に対する提言を行うことをモットーとし、キーワードは調理科学。野菜の調理と健康増進物質（ポリフェノールなど）の有効性について、食べ物の風味（うま味、大豆臭、

魚臭など）について、市販のお総菜や弁当などの栄養性について、などが主な研究テーマ。また、東海道沿いのうどん出汁を分析して関西の薄味・関東の濃味を検証。これが新聞で取り上げられたことがきっかけで、以来、マスコミに登場する機会が増えた。なかでも、NHKの「ためしてガッパ」や「きょうの料理」は思い出に残る。「朝日現代用語―知恵蔵」（朝日新聞社）の「食生活」も担当することになった。

私にとって何よりの宝物は、学部を超えて専門や人生観が違う多くの先生方とコミュニケーションができたことである。学問のみならず文化的価値観など、多くのことを学んだ。小さい大学ならではの素晴らしさと特典を満喫した。理学部の先生と共同研究もできた。文学部の先生の、

タクラマカン沙漠のシルクロード時代遺跡学術調査に便乗させていただき、長年の夢が実現した。また、音楽部（コーラス）の顧問にもなり、学生トップレベルのハーモニーを堪能させていただいた。

最後の三年間は、附属図書館長と記念館長をさせていただき、図書館が身近になって心が豊かになった。ある時偶然、奈良女の歴史とともに歩んできた百年前のグラウンドピアノが倉庫で見つかった。透かし彫りの譜面台や見事な彫刻が刻まれた気品が漂う優雅なピアノである。昨年の秋、修復を終え百年前の響きが記念館で蘇った。

ソーシャル・キャピタルを 活用する生き方



中道 實 人間文化研究科 教授
社会生活環境学専攻 社会・地域学講座



MINORU
NAKAMICHI

ソーシャルキャピタル（社会関係資本）という言葉がある。キャピタルとは、人間関係のネットワークから得られる資源（情

報、アイデア、富、影響力、信頼、生活機能等）を指している。こうした資源は、ネットワークの中に内在して、キャピタルと言

うように、生産力を持ち、その活用は価値を創造し、物事・目標を達成する「配当」を生む。

日本人は、元来、他者との関係の中から「いんげん」は生まれ出、他者とともに成長していくという「間人主義的価値観」をもっていた。自他の相互連関を配慮し調整したうえで行動する連帯的自律性を確保した「関係体」の編成原理が日本社会の構造的特質であった。

あるセミナーの参加者に人が成功するために必要なことは何かと尋ねたら、才能、知性、教育、努力の回答が返ってきたという。成功するか否かは個人の努力と才能次第であるという、個人主義を至高価値とする共通の意識が、この背景にあ

る。ソーシャル・キャピタルには、個人主義的価値は神話である、というメッセージが含まれている。才能や努力といった個人の諸属性は、周囲の人々との関係の中で発見され育成され発達する。

私たちは、親密な相談相手、研究仲間、友人、知人、あるいは学会、同窓会、ボランティア等々の多様な異質なネットワークを複合的に形成している。それらをつなぎネットワークを拡大することによって、ソーシャル・キャピタルは増加する。「北へ行きたいなら南を目指せ」。まず、自分のネットワークを使って他者に貢献する。他

者は期待を超える援助を返す。相互支援の精神を大事にし、他者を援助することで自分に返ってくる循環に投資する。それがソーシャル・キャピタル活性化のルールであり倫理である。

私は、人間文化研究科に所属し多くの大学院生たちと出会った。全国で大学院修了者が大量に輩出され、進路をめぐる状況が厳しい中、院生諸君には開かれたネットワークを構築し、その「見えざる資産」を活用して人生キャリアを発展させていってほしいと願う。

「不条理、自由、そして共生」

大石

正

人間文化研究科 教授
共生自然科学専攻 生物環境科学講座



TADASHI
OHISHI

フランスの作家、ポール・ニザンは「青春なんて、美しくもない」と言った。ぼくは、これに共感した。そつだ、青春なんて美しくもないんだと納得した。そして、不条理の世界に耽溺した。アルベール・カミュの「シーシュポスの神話」はよかったですね。神の命令に違反したシーシュポスは、神から罰を与えられる。大きな岩を山の上へ運び上げ、そのたびにまた岩はふもとへ転げ落ちる。シーシュポスは、これを運び上げる。これを無限に繰り返すのが神の罰である。しかし、カミュの解釈は、この無限の無意味な繰り返しに神の罰の神への反抗であるとしている。これは、実に衝撃的かつ鮮烈であった。西欧思想の根

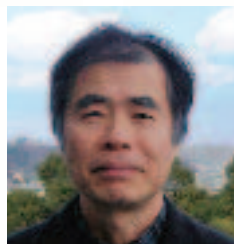
源にあるのは、このすさまじい反抗の精神だと思った。一方、価値観の百八十度の転換に適應できる日本人の根底にあるのは、あきらめの境地という奴ですかね。ぼくは、これもすさまじい哲学だと思った。まさに不条理の世界に生きています。さらに、フランス・カフカの「不条理がどれほどカッコよかったか」とことん不条理な「変身」。そして、自同律、すなわち論理学の基礎「AはAである」への不快を標榜し、「不合理ゆえに我信ず」という樋谷雄高の「カッコよさ」。しかし、ぼくはいかにして「A」と言い得るのかという問いに悩まされ続けた。不条理、そして、モダンジャズからアヴァンギャルドジャズ、大学紛争の起

こる前の沈滞ムードの中で、サルトルの「自由への道」を読みながら、自由からの自由とは何かを模索した。哲学から派生した自然科学は、黄金期を過ぎ、今は技術と深い仲となり、科学・技術の名のもとにまいて進んでいる。生物とは、誕生以来、空間と時間の中で、総体として地球と共生してきた存在である。ヒトもまた総体としての生物の一部ではない。生物・地球共生系の研究に、「共生科学」からのアプローチは、果たして有効性を発揮できるだろうか？大いに期待したいところである。

シモーヌ、ヴェイユに学びて

宮武 貞夫

人間文化研究科 教授
複合現象科学専攻 現象構造解析講座



SADAO
MIYATAKKE

「自己も社会は、平素は、生存のための闘争が主な関心事であって『愛と知性』は理想であり現実生活とは少し離れたものである。しかし、個人がひとたび病氣等になると、状況は変わる。筆者は二年前に入院して、大手術を受けたが、その時持っていた本のなかに、若いときから読んでいた、シモーヌ、ヴェイユの『神を待ちのぞむ』という題の一冊があった。このなかの一部、彼女自ら最後の思想と呼んでいる部分を紹介したい。彼女はアメリカに移住するにあたり、ある神父からキリスト教の洗礼を受けることを好意ですすめられた。そのとき、『教会の中には何でもあるが、愛と知性を尊ぶことだけはほとんど無い』

と書いて、断っている。それでは、それらはいったいどこにあるというのか。それに答えるように、そのあとで「聖徳」というものをあげ、その内容等を説明している。それは、一言で言えば「ほとぼりである発明」であり、それは「長い間ほとりをかぶって隠されていた美と真理を明らかにすること」であると書いている。それには「アルキメデスに必要であった以上の能力」があるとのことである。彼女は「私に期待されてもそれはできない」といふ、その該当者はある意味で「贖罪の試練を受けたもの」であるという。しかしその能力は本人に固有のものではなく、一般的な表現に直す「無心に願うことで生まれる」といふ

とであるらしい。そして、社会が切実に必要としているから、この願いは正統であると述べている。この最後の部分は、筆者にはまだよく理解できない点がある。社会は決してそのような要求をするものではない気がするからである。しかし、神戸の震災や北陸沖でのタンカーの座礁の際に現れた数万人のボランティアにも不思議な感じを受けているので自分の理解も限定されたものであると感じている。最後に、「いぬ」で挟んで、まとめたい。 「この日か、あながれかなう ことやある 無きの願いの 道ぞ開きぬ」

寄稿 私の チャレンジ

ドイツ年にチャレンジ

宮脇 麻衣子
麻生 陽子

文学部 国際社会文化学科
比較歴史社会学専攻 二回生
文学部 言語文化学科
言語情報学専攻 二回生

梅田 沙穂

文学部 言語文化学科
ヨーロッパアメリカ言語文化学専攻 二回生

MAIKO MIYAWAKI
YOKO ASO
SAHO UMEDA

M: : : そうですね、ホンマにびっくりした！
ブーヘン先生が den ersten Preis っ
て言うから、何かの値段の話かと思っ

てたら、ドイツ語作文コンクールで全
国一位だなんてーおまけに副賞は、ド
イツ短期留学ー！

U: : : (英語のpriceとちゃんこ...)
A: : : 二人が一位で、わたしが入賞で、大学
も特別表彰なんて出来すぎやね。

U :: 何がよかったですんやろなあ？

A :: 「個性的なドイツ語作文だった」って

C田先生が褒めてくれたよ。

M :: え〜!?あの先生がそう言うのは「間

違いだらけやった」っていう意味に決

まってるやん。

A&U :: 確かに。

U :: ドイツ語でそれぞれの「夢」について

書いたわけやけど、「夢を書く」ってこと

集中して、「ドイツ語で」ってどうの

あまり意識しなかったかもしれん…。

A :: 「発信力」ってことかなあ？

M :: いっつもブーヘン先生にドイツ語でいる

いる質問されて、自分の考えをドイツ語で言わされてるもんなあ。ああいうのが積み重なっていつの間にか身につくのかもしれんやね。

一同 :: 感謝、感謝。

A :: 夏休みにみんなでドイツに研修に行っ

たのも楽しかったね。いろんな人に親

切にしてもらったし、自分のドイツ語が

通じるっていう自信もちょっとできたし。

U :: 信貴山でのドイツ語合宿もたのしかったよなあ。ドイツ語版「人生ゲーム」

も性格出て面白かった。

M :: 特にC田先生のね。

A :: けど、秋の独検一級は玉砕やったね。二

回生のHさんと三回生のMさんが二

級に合格したのは、さすがって言うか。

M :: 私らも、作文のことで浮かかれてる場合

じゃないよな。でも私もドイツ語勉

強じて、独検一級も一級も、ZDもOSD

もZMPもZOPもチャレンジのドイツ

に留学して、ドイツの会社に就職し

て、ドイツ人の彼氏も作って……。

U :: あかんわ。完全に夢の世界に浸っては

るわ。麻生さん、この人ほんといてお

厚い食べに行け！

A :: Gute Idee!

『強くなる以上に得たもの』

宮本 早葵

理学部 化学科 四回生

SAKI
MIYAMOTO

私は中学から大学二回の冬に引退するまで十年間卓球を続けてきた。特に大学では、これまでとは違う「部活動」に挑戦できたように思う。

私が入部した当初、奈良女子卓球部はほとんど練習もなく、試合にも出ていなかった。そんな状況から、先輩が国公立大学大会には出られるようにまでしてくれた。私の挑戦は、そこからさらに部を組織として組み立てることだった。関西学生連盟への登録や監督問題など先輩から引き継がれるマニュアルなしでのスタートを余儀なくされた。

学連の規約は本当に面倒で、途中、国公立大学大会に出場するだけでも十分じゃないか、と思う時もあった。そんな時、励みになったのは友達との約束だった。彼女は高校時

代のダブルスの相方だ。彼女と「大学でも卓球を続けてリーグ戦、学連の試合の二つで会おう」と約束していた。だからなんとしてでも学連に登録するところまで自分が主将のうちに成し遂げようと諦めずに頑張れた。彼女だけでなく、同じように関西で卓球を続けていた先輩達に情報をもらい、なんとか学連に登録できた。また、他大学との合同合宿へも参加できた。ずっと卓球を続けてきたおかげで困った時に助けられる古い知人がたくさんいる。新しく試合に出ると、そこで知り合った人に次の試合や練習に誘っていたんだけど、こっやこて人の輪は広がっていくのだと実感できた一年間だった。こっして部を再建し、また、他大学との繋がりを作るのができた。今までは自分が

強くなるために部活があったが、大学では部を組織として考え、全体を見渡すことができるようになった。私が部を組織として考えている間の練習を支えてくれた後輩や、情報をくれた他大学の知り合いには本当に感謝している。一つの仕事「挑戦」を無事成し遂げられた事で、最後の総体で負けて終わった中高の時とは違って、未練なく引退できた。次に進めそうだ。この場を借りて、みんなありがとう！



留学を通して得たこと

林 怡秀

大学院人間文化研究科 博士前期課程
人間環境学専攻 一回流

原稿を依頼された時、何を書けばよいのか、すぐに思い浮かばなかった。しかし、普段意識していなかったことを意識すると、実は結構あるのではないかと。よく考えてみると、今の私はまさに今までの一番大きなチャレンジが進行しているのではないかとと思う。それは、日本に留学していることだ。

日本に留学するきっかけは、一つ目は本国で日本語を勉強していたことだ。そして、二つ目は日本に行つてその国のことを知ることに、よりたくさんのことを知りたいと思つたことだ。



日本三景色 一天橋立 股のぞき台から撮った。頭に血がのぼつたが、綺麗な写真とれて満足。

留学を決めた最初は、色々な不安を抱えていた。本当に日本の生活に慣れること

ができるかどうか、勉強がうまくいくか、友達ができるかどうかなどと心配していた。しかし、実際に来てみたら、皆さんはとて母親でたくさんの助けをいただき、来日前の不安はまるで嵐の後のように吹き飛ばされた。自分が困っていることを気付いてもらい、助けてもらうことを待つのではなく、自分も積極的に環境に馴染むべきだと思つた。

私は現在留学の三年目に入るところであり、たくさんのことを学んだ。授業や正式の場のような大勢の人がいる所で発言するのが苦手である私はそういう自分を变えたいと思ひ、他人の前で少しづつ語れるようになった。

また、日本人だけではなく、その地域の留学生と交流しているうちに、ほかの地域

京都葵祭り 伝統を守つていこうという熱意が強く感じられた。



ところを自分の国の人に紹介したいと思つている。

留学を通して私のチャレンジはまだ続いている。勉強のことはもちろん、生活でももっと自立するように頑張っている。毎日少しづつ変わっていく自分を発見する楽しみから得たエネルギーによって、さらに頑張つていきたい。

新任教員紹介

①所属・職名 ②専攻分野 ③出身地・出身校 (学部、学科等別五十音順)



QINGZHEN DENG

鄧 慶真 (トウ ケイジン)

- ①国際交流センター 助教授
- ②比較化学 (上代文学)
- ③中国

中国東広雅中学 (高校部) 中国広州外国語学院
神戸市外国語大学大学院 外国語学研究所 修士課程
奈良女子大学大学院 人間文化研究科 博士後期課程

原点

奈良女子大学から学位記をいただき、あつという間に五年の歳月が経ちました。久しぶりにキャンパスの地を踏み、懐かしいような新鮮のような気持ちでいっぱいです。奈良女を離れた後、ほとんどの時間をほかの勉強に費やしてきましたが、それまでの研究を深めるためのものでした。今回母校に戻つたことで、出発の原点、つまりなぜ『万葉集』を勉強するのか、いかに勉強すべきか、という原点、を見つめ直すいい機会と考えます。



TOMOKO HIGASHIMURA

東村 知子

- ①文学部 人間行動科学科 人間関係行動学講座 助手
- ②社会心理学
- ③大阪府

大阪府立大手前高等学校 京都大学 総合人間学部
京都大学大学院 人間・環境学研究所

新しい環境・新しい立場

2005年11月より助手として着任しました。奈良という新しい環境と、教員という新しい立場にまだうまく馴染まず、サイズの合わない服を着ているような不思議な感じがします。周囲の先生方や学生のみなさんからたくさんの刺激をいただき、今まで学んできたことを生かしなが、いっそう視野を広げて研究・教育に励んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



KUMI SATO-NARA

奈良 久美

- ①理学部 生物科学科 個体・集団生物学講座 助教授
- ②植物生理学
- ③宮城県

宮城県立第二女子高等学校 東北大学理学部 生物学科
東北大学大学院 理学研究科 生物学専攻

奈良女の奈良です

着任して2ヶ月が過ぎ、ようやく「奈良女の奈良です」と名乗ることに慣れてきました。植物が環境に定着する仕組みについて新知見を得ること、より多くの学生に研究の楽しさを教えることが、私の目標です。また得られた成果を利用して、環境を守るための研究もしたいと思ひます。自然の中でのおいしい空気いっぱい吸いながら、2人の子供たちと遊ぶことが休日の楽しみです。趣味は卓球、スキー、ハードウォッチングなどです。



MASAKO KINASHI

木梨 雅子

- ①大学院人間文化研究科 社会生活環境学専攻 人間行動科学講座 助手
- ②運動文化史
- ③兵庫県

京都府立南陽高等学校
奈良女子大学文学部 体育学専攻
奈良女子大学大学院修士課程 文学研究科 体育学専攻
奈良女子大学大学院博士課程 人間文化研究科 比較化学専攻

あの頃のように...

「相撲の土俵は、なぜ丸い?」——これが、目下の研究テーマです。思えば、この着想を得たのは奈良女子大学院生の時。それからは、史料や遺跡調査のために、大きな荷物とカメラを背負って各地へしばしば「巡業」に出掛けたものでした。現在は、机上で史料と取組む方が多い毎日ですが、構内で学生の皆さんを見るにつけ、当時を何かと思ひ出すようになりました。今一度、初心に戻つて研鑽に励もうと思ひます。よろしくお願ひします。

YHSHIU
LIN

犬も歩けば棒に当たれる？

谷崎

彩

理学部 生物科学科 平成十五年卒業
日本食研株式会社 研究本部

先日、仕事初め式の社長訓話で成年にちなんで次のような話がありました。

「犬も歩けば棒に当たる」ということわざの意味は、物事をしようとする者はそれだけ災難に遭うことが多いというものが一番一般的ですが、これが転じて、何かしているうちには思いがけない幸運に会うこともあるというもう一つの意味があります。あれこれ考えすぎたために時を逸するぐらいならば、後者の意味を取ってとにかく行動を起こしてみるのも重要なことです。行動することで思いがけない幸運が転がり込んでくるかもしれません、行動しなければ何にもなりません。とにかく色々やってみることも大事であるという話でした。

この話を聞いた時私がふと思いついたのが、大学一回生の時に受けていた「統計学入門」の講義でした。というのは年末、上司から対応表を作るように言われた時に、この講義で統計学に少しでも触れていたことが役に立ち、仕事を効率よくこなせたからです。

私は一回生のとき、幾つ講義を受けても授業料が同じなのだから、空コマを作るともつたいないという貪婪な性な考えで、偶然空き時間に開講されていた「統計学入門」の講義を受けました。この講義を受けている間も、さして深い興味をそそられたというわけでもありませんでした。



卒業研究のときに生態学の講座に進む気もなければ、マーケティング等の職に興味があるわけでもなかったため、今後この講義で学んだことが役立つ機会はないだろうと勝手に考えていました。そのころの自分の感覚は、数学をやっても大人にならたらどうせ使わないと言っ中学生の感覚と大差なかったと思います。

しかし、犬も歩けば棒に当たるといわれているように、偶然受けた講義でも、たとえその瞬間に特に意味を見出せなかったとしても、何年後、何十年後に不意に役に立つてしまうこともあるようです。大学の講義に限らず、駅前留学でも、アルバイトでも、ボランティアでも、スポーツでも、例えばアイドルの追っかけだったとしても、やらないよりは、やってみたほうが将来の可能性が広がると思います。興味があることならなおさら、興味がなくても自分の視界に入ってきたものはとりあえずやっ

AYA
TANIZAKI

てみるとよいと思います。こんなことを言っている私ですが大学時代に精力的に物事に挑戦していたわけではなかったの、やっつけてよかったと思うこと以上に、あの時やっておけばよかったと思うことが多くあります。幾つになっても物事に挑戦することはできますが、一番自分の好きなように時間を使えて、若くて体力もある大学時代はいろいろなことに挑戦するのもいいこの時期だと思います。やればやるだけ今後の人生、ちよくちよく得できる所が増えていくと思いますので、皆さんもいっばい歩いて棒に当たっていきましょ。



仕事を楽しむ

櫻内 晶子

家政学研究科 食物学専攻 平成十年度修了
タミノイ酢株式会社 社長室人事



AKIKO
SAKURAUCHI

「将来はお医者さんになりたい！」私は小学生の時、こんな夢を描いていた。幼稚園の頃入院していた時に、担当の女医さんに憧れ、人の役に立てるような仕事をしたいと思ったからだ。年月が経つに連れ、世の中には、たくさん興味深いものがあることを知った。その結果、奈良女子大学で食物を学ぶことを選択し、卒業後、今の食品メーカーに就職した。

今は、素敵な仲間に出会って、毎日楽しく仕事をしている。所属部署は、社長室人事。採用の仕事では、就職活動で必死に頑張っている学生と話す機会が多い。よく受ける質問に、①タミノイ酢に入社しようと思ったきっかけは？②大学院まで出ているのに、なぜ研究職ではないのかな、などがあある。

①に関して、大半の学生は、「大学で食物を専攻していたから。食品メーカーで商品開発をやりたいから。」という理由を思い浮かべるようだ。しかし、私の答えは、「楽しそうだったから。何でもチャレンジできる会社だから。そして、縁があって採用してもらえたから。」こんな理由しか思いつかない。

今の会社で、私がとても気に入っているのが、いろんな仕事に挑戦できる環境にあること。前の②の質問にも関わってくるが、大学で研究をしていたから、研究職に就くというのは、私にとっては、かなり

決意を持たないと出来ない選択だった。大学でわずか数年やった勉強を、一生の職業としてもいいのか、本当にこの仕事が好きになれるのかと考えた時、まだ経験が少なすぎて、いいかどうかは判断できないと思った。むしろ、世の中に出て、たくさんの方に触れ、それでも研究が好きだと思えたときこそ、研究職という仕事を選ばべきだと思った。そして、今でも学生の皆さんに対して「自分の可能性を狭めないで欲しい」とよく言っている。自分の魅力をいろんな場で発見し、これだったら人の役に立て、自分もエネルギーが湧いてくると考える仕事を探して欲しいと思う。

入社してから、私はたくさんの方に携わった。CM製作、マーケティング、デザイン、秘書業務など。秘書業務では、各企業のトップの方の話聞く機会が多く、大変勉強になる。そして、人間力や存在感を肌で感じている。アメリカでスタンフォード大学に行った時は、目的意識をしっかりと持つて研究をしている人たちの熱意に驚いた。ギリシャでは伝統的な技術を誇りを持って伝承している人の生き様に触れた。イタリアでは、歴史の壮大さと自



イタリア研修



ギリシャでの給付け体験

分の小ささを痛感した。多くの人から学んだことを、人に還元したいという気持ちから、採用の仕事では、講演活動を通して、学生の皆さんに仕事の楽しみ方や仕事に対する姿勢などを伝えている。そして、私自身も可能性を狭めず、謙虚に学んで行きたい。会社の制度に医師、弁護士、税理士、調理師などを育成するコースがある。この制度を利用することもできるし、自分で新しい企画を立ち上げるのもいい。いつまでも次々と起こることにワクワクしながら、楽しんで仕事をしたい。

就職内定状況

ここ数年の就職環境は穏やかな景気回復の兆しを受け、企業の新卒採用計画においても順調に増加傾向が現れるようになってきました。

しかし、採用数を増やす企業が増加する一方、実質の採用については、「人物重視」の方向性に大きな変化はみられず、企業の雇用意欲は増加するものの、結果として採用に結びつかないのは「人は欲しいが、優秀な人材しか採用しない」というこれまでどおりの厳選採用が続いています。

このような環境の中、現4回生の就職内定率は、平成18年1月13日現在で75.6%を確保しており、この背景には、就職活動を行う学生個人の頑張りは当然のことですが、学生生活課就職係が企画する就職対策セミナーなどによる効果と、社会で活躍されている先輩方の評価が採用へ結びついているものと考えられます。

以下は、学部・研究科別の産業別就職内定企業一覧です。

平成17年度(18年3月)卒業・修了者の就職先企業等一覧

〔()内は、複数内定者の人数を示す。〕平成18年1月13日現在(学部)

産業別内訳	就職先企業等名称		
	文学部	理学部	生活環境学部
建設業	セキスイハイム阪奈	サンヨーナイスコーポレーション	ミサワホーム近畿、奥村組、レオパレス21、ミサワホーム、パナホーム、積水ハウス(2)、ジョー・コーポレーション、一条工務店
不動産業			長谷工アーベスト、タケツ、ダイワビルテック、生駒シービー、リチャードエリス、シーアンドシー・プロ
製造業			
食品	マリンフード、日本食研	タマノイ酢、竹本油脂、ニチロ	寿製業、山崎製パン、アンデルセン、近畿コカ・コーラボトリング、日本ミルクコミュニティ、神戸屋栄屋乳業、エーデルワイス、キッコーマン、徳島製粉
衣服・その他繊維			フォーティファイブアールビーエムスタジオ
印刷			日本写真印刷
化学工業	中外製薬(2)	上野化学、アストラゼネカ、キッセイ薬品	クラブコスメテックス、協和発酵、ヤンセンファーマ、名祥、中外製薬、ジョンソン・エンド・ジョンソン、廣貴堂、東レACS、茶谷産業
非鉄金属		日星電気	
一般機械器具	国元商会		村田機械
電機機械器具	日立製作所、富士通	日立製作所、ケンウッド、沖電気工業	三菱電機
精密機械器具		日亜化学工業	
その他製造	クリナップ、安田念珠店、ココロ	グレートアンドグランド、住友スリーエム、東洋製罐、タカラベルモント、住友大阪セメント	ヤマハリビングテック、インターフェース、フジ医療器、イムラ封筒、テルモ、安田念珠店、オブテックス、トッパン・コスモ
卸売業・小売業	三交クリエイティブ・ライフ、長崎屋、京都吉兆、山洋堂書店(2)、大阪ガス住宅設備、アズワン(2)、奈良リコー、ハピネット、阪和興業、東急ハンズ、近鉄百貨店、天満屋		天満屋、宮野医療器、ニッセン、ルシアン(2)、和真、大丸、ブランドル、NI南人商事、ルミネ、ファーストリテイリング、京都吉兆
金融・証券	南都銀行(4)、小浜信用金庫、滋賀銀行、広島銀行、鹿児島銀行、三菱東京UFJ銀行、伊予銀行、福井信用金庫、三菱UFJ証券	静岡県労働金庫、大垣共立銀行、阿波銀行、南都銀行	南都銀行(2)、伊予銀行、みずほフィナンシャルグループ(2)、佐賀共栄銀行、西尾信用金庫、みずほ信託銀行、三菱東京UFJ銀行、コスモ証券、三菱UFJ証券
保険	日本生命保険相互会社		
運輸	JALスカイ関西	JALスカイ関西	
通信		NTTコミュニケーションズ、NTTドコモ四国	西日本電信電話、NTTドコモ四国
電機・ガス・熱		九州電力	四国ガス、四国電力
報道・出版	ゼンリン、きかんしコム、朝日新聞、ケー・シー・シー	数研出版	

〔 () 内は、複数内定者の人数を示す。〕平成18年1月13日現在(学部)

産業別内訳	就職先企業等名称		
	文学部	理学部	生活環境学部
情報処理産業	日立情報システムズ アースインターシステムズ	富士通テン(2)、ケーケーシー情報システム、富士通エフ・アイ・ピー(2)、松下システムソフト、テイジエール、NECソフト沖縄、NTTデータセキスイシステムズ、蝶理情報システムズ(2)、TIS、住友林業情報システム、アルゴ、四国情報管理センター、北日本コンピューターサービス、オービックビジネスコンサルタント、住商情報システム、静岡システムテクノロジー、日本アイビーエム・アプリケーション・ソリューション、NECソフト、伊藤忠テクノサイエンス	ソフトブレーン TIS 富士通関西システムズ(2) UFJIS 伊藤忠テクノサイエンス CRCソリューションズ
サービス			
医療			ハマノ眼科
非営利団体	国際協力機構、全国労働者共済生活協同組合連合会	日本食品分析センター	日本食品分析センター、日本化学繊維検査協会、郵政公社
その他サービス	サントリーパブリシティサービス、阪急交通社、東京オートリース、三井リース事業、NOVA、アデコ、ジャストミートコーポレーション、帝国ホテル大阪、東京リーガルマインド、パソナ	メディコン ウィルウェイ エン・ジャパン 日本総合研究所	ランナーズ、NOVA、フェニックスインターナショナル、JACジャパン(2)、サントリーパブリシティサービス、日本マーケティング研究所
官公庁等	奈良地方検察庁、魚津市役所、豊明市役所、大阪府庁、徳島県庁、奈良県警察本部	防衛庁、大阪府庁、東京労働局	呉市役所、京都府庁、横浜市役所
教育機関	大阪市立小学校、聖母女学院、大阪市立幼稚園、名古屋市立幼稚園	新潟県立中学校、愛知県立中学校、立命館守山高等学校、高知学芸中学高等学校	

〔 () 内は、複数内定者の人数を示す。〕18年1月13日現在(大学院博士前期課程)

産業別内訳	就職先企業等名称		
	国際社会文化学専攻 言語文化学専攻 人間行動科学専攻	生活環境学専攻 人間環境学専攻	数学専攻 物理科学専攻 化学専攻 生物科学専攻 情報科学専攻
建設業		YKKAP(2)、ミサワホーム近畿、日建スペースデザイン、大和ハウス工業(2)、遠藤秀平建築研究所	
不動産業		長谷工コミュニティ	
製造業			
食品		赤城乳業、稲畑香料、味の素冷凍食品	タマノイ酢
衣服・その他繊維		ワコール	
出版・印刷			大日本印刷
化学工業	東和薬品	田村薬品工業、サンスター、協和発酵、資生堂、帝人ファーマ	東ソー、ロート製薬、千寿製薬、田村薬品工業
電気機械器具		ダイキン工業	NEC関西、東芝、三菱電機(2)、日本電気、富士通コンポーネント、日本アイ・ピー・エム(2)、日本ビューレット・バックカード、富士通
精密機械器具		日進製作所	日東電工
その他製造		東陶機器	日本香堂、ハイテック、呉竹
卸売業・小売業			ユニ・チャーム、シーオン
報道・出版	読売新聞		
情報処理産業		デンソーアイセム	イー-ton、富士ソフトABC、パナソニック半導体システムテクノ、富士通中部システムズ、NECシステムテクノロジー、メイテック、TIS、富士通エフ・アイ・ピー、ソフトクリエイター
サービス			
非営利団体		日本食品分析センター	日本食品分析センター
その他サービス	京進、ベルシステム24、WDB、中央出版	消費科学研究所	セック、みずほ情報総研、パスコ、リクルート、JCAバイオアッセイ
官公庁等		富山県庁、大和郡山市役所	
教育機関	明治大学、奈良県立高等学校、奈良県立中学校、京都市立小学校、長崎県立高等学校		大阪薫英女学院高等学校 愛知県立高等学校

就職支援・キャリアサポート

3回生の秋から、就職活動は本格スタートします。

あなたの就職活動を支援・サポートするところ。それは、学生生活課! 就職資料室! キャリアアドバイザー!

★たとえば、就職活動の時期を迎えて、こんな時・・・

- やりたい仕事が見つからなくて・・・
- 就職活動しなきゃと思うけど、何から手をつけていったらいいのかわからない・・・
- やりたい仕事は、ぼんやりわかるんだけど・・・
- 仕事は長く続けたいと思ってるんだけど・・・
- 院へ進学するか就職するか、、、迷ってて・・・
- エントリーシートを見て欲しいなあ。
- 履歴書って、どうやって書けばいいの?
- 面接、、、なんだか不安だなあ。
- 応募してるんだけど、上手くいかなくて・・・etc.



★一人で悩まずに、学生生活課・就職資料室へ!

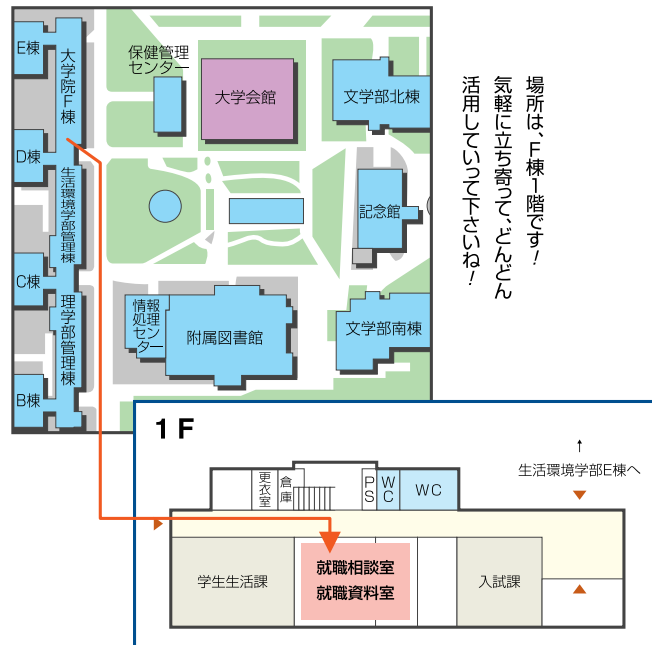
就職に関するいろんな悩みに、キャリアカウンセラー資格を持ち卒業生でもある「キャリアアドバイザー」が、個別でじっくりご相談に乗ります! 相談ご希望の時は、気軽に学生生活課までお越し下さいね。できるだけ予約をとって効率的にね。

また、各学部・学科ごとに就職担当教員がいますので、それぞれの担当教員も相談に応じてくれます。

★就職活動を始めたら、「就職資料室」を どんどん活用しましょう! 就職活動に欠かせないものが揃っています!

- パソコン&プリンター
(就職活動にインターネットは不可欠!)
- 就職関連の書籍や雑誌
- 新聞(日経・日経産業・日経流通・奈良)
- さまざまなセミナーや合同企業説明会などの情報
- 大学へ来ている求人情報、、、、、、etc.

※キャリアアドバイザーもこの部屋にいます!



場所は、F棟1階です!
気軽に立ち寄って、どんどん活用してくださいね!

学生生活課就職係 TEL:0742-20-3270・3948(ダイヤルイン) mail:syusyok@cc.nara-wu.ac.jp

体育系

■合気道部

①33人②毎週火・木曜17時半～第二体育館、金曜18時～鴻ノ池道場にて③月1,200円(offの月は無し)④合気道は、体一つで出来る武道です。しなやかな体の動きによる、美しく力強い身体表現の一つです。運動未経験者でも、全く問題ありません!!興味があっても始められなかった武道を、貴女もやってみませんか!?

■アイススケート部

①4人②土10時～13時③入部金3,000円、部費500円④毎週土曜日に大阪大学さんと合同練習をしています。他大学の人も同じリンクで練習しているので、友達がたくさんできます。好きな曲をかけて広いリンクで滑るのは本当に楽しいです。はじめてジャンプが跳べたり、スピンができたときは、とても感動します。

■弓道部

①26人②毎週火・木PM4:30～、土AM9:30～③毎月1,000円④講堂北側にある弓道場で活動しています。弓道は老若男女問わず楽しむことができる武道です。形の美しさと矢を放つ刹那の心地良い緊張感は、はまってしまうばもう病みつき!古式ゆかしい奈良の地で、貴女も弓道を始めてみませんか!?!初心者大歓迎!!

■剣道部

①12人②月・土第二体育館、木第一体育館③月1,000円④私達剣道部は、週3回稽古に励んでいます。経験者はもちろん、初心者でも大歓迎です!大学から始めた人は卒業までに二段をとれます。私達と一緒に剣道部で、楽しく充実した学生生活を送りましょう!!みなさんの入部を心よりお待ちしております☆

■硬式テニス部

①20人②火・水16:30～、土9:00～12:00(日9:30～15:00)③入部金1,000円、部費1,000円④硬式テニス部では大学から始めようという初心者の方も、先輩や先生方の丁寧な指導によりどんどん上達できます。もちろん経験者も今まで以上にテニスを楽しめるはず!!個性豊かな部員とテニスも、テニス以外にも楽しみましょう。ぜひ一度テニスコートへお越し下さい。

■サッカー一部

①11人②水16:30～、土・日13:30～③月500円④私達女子サッカー部は明るくわいわいと、時には勝利に向かって一致団結しながら練習しています。サッカーが好きな人、何か新しくスポーツしてみたい人など興味がある人は気軽に体験に来て下さい♪あなたも奈良女のエーストライカーになってみませんか?

■水泳部

①5人②シーズン中、月火木金で2回以上③0円④「Enjoy」をモットーに、自己Bestを更新できるよう日々練習に励んでいます。奈良教育大学水泳部と合同練習をしているので、友達2倍、先輩2倍!!他大学との交流も盛んなので輪が広がります☆初心者も経験者もマネさんも大々大歓迎!!一緒にEnjoyしましょう♪♪

■スキー部

①14人②シーズンオフは週2回のトレーニング、シーズン中は白馬や野沢で合宿、居候、よませで大会。③2回生から年1回1万円。④初心者大歓迎!私たちと一緒に白銀の世界でスキーを楽しみながら技術の向上を目指しましょう!!ゲレンデマジックも起こるかも!?!さあ、みんなも一緒に、好き好きスキー!!

■ソフトテニス部

①19人②月・木16:30～、土13:00～学内テニスコート③月500円④経験者・初心者問わずソフトテニスをしたい人大歓迎です!!他大学からコーチが来てくれるのでみんな上手くなれますよ☆一緒にソフトテニスを楽しみましょう!!興味を持った人はテニスコートまで来てね♡♡♡

■卓球部

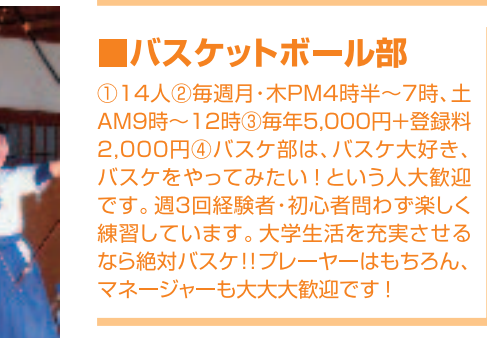
①10人②水・金16:30～、土13:00～③前後期各500円④現在私達卓球部は、みんな仲良くよい雰囲気の中で活動しており、昨年は近畿地区国立大学体育大会や関西公立大学卓球大会等で良い成績を残すことができました。個人に合った練習ができるので初心者、経験者問わず大歓迎です。一度見学にお越し下さい。

■なぎなた部

①9人②火・木16:30～、土9:30～③月500円④部員は少ないですが、みんな仲良く活動しています。部員の多くが大学から始めた初心者ですが、卒業までに二段を取ることもできます。袴をはいてのお稽古を通して有意義な大学生活を送ってみませんか?

■バスケットボール部

①14人②毎週月・木PM4時半～7時、土AM9時～12時③毎年5,000円+登録料2,000円④バスケット部は、バスケット大好き、バスケットをやりたい!という人大歓迎です。週3回経験者・初心者問わず楽しく練習しています。大学生活を充実させるなら絶対バスケット!!プレイヤーはもちろん、マネージャーも大々大歓迎です!



文化系

■E.S.S

①33人②全体活動は月、木の放課後と火、金の昼休み③入部費1,500円、前期3,500円、後期1,000円④英語力の向上のみならず、春・夏には10もの大学の仲間達と合同キャンプに行くなど交流が盛んなため友達の輪が広がり、その中で人間的にも成長できます。一生ものの友人と充実した大学生生活を保証します☆

■演劇部

①8人②学館3F和室で毎週水・金③公演ごとに④演劇部はあらゆる人間を募集しています。自分の好きな分野で活躍できる場がここにはあります。役者がやりたい人はもちろん、音楽が好き絵を描くのが好き工作が好き整理整頓が好き……。さあ、演劇に興味がある人もない人も、学館3F和室の扉をガラガラと開けてみよう!!

■華道部「花こみち」

①10人②月3回程度月曜日17時～中集会室③前期800円後期400円④初心者・経験者大歓迎。先生の親切な御指導の下、回生入部時期を問わず楽しめます!!詳しいことは学館1階ホワイトボードに掲示しています。生け花に少しでも興味をもたれた方はいつでも見学にきて下さい。体験もできます。

■競技かるた部

①8人②月・火の放課後活動、大会への参加③月250円④競技かるたとはお正月によく新春かるた大会とかTVでやってるあの百人一首を使った競技です。かるた部では初心者も経験者もみんな、和気あいあいと活動しています。練習次第ですぐ段も取れますよ。興味のある方は是非!

■舞踊部

①13人②新歓公演、恋都祭公演等③月300円④バレエはやりたいけど不安をお持ちの方も必ず心から楽しめます。バレエ経験者、未経験者の部員が各々の視点からあなたに合ったアドバイスを丁寧に受けられます。とにかく皆で踊ることはおもしろいですよ。どんどん体験入部において下さい。又舞台演出、音響、衣装のスタッフさん大募集!

■モダンダンス部

①26人②毎週月・金16:30～第二体育館③月1,000円④創作ダンス、ジャズダンスを軸に様々なダンスに取りこんでいます!!プロのレッスンも受けられますよ☆公演会・学祭などイベントも盛りだくさん、楽しい大学生活になること間違いなし!!初心者大歓迎☆私たちと一緒に踊りましょ～～♪

■陸上部

①16人②月・水・金16:30～③なし④走るのが好きという方、ぜひ陸上部にお越し下さい!陸上部では初心者も経験者も一緒に楽しく活動しています。大会に向けて励むもよし!気軽に奈良の景色を眺めつつジョギングするもよし!あなたに合った活動ができるはずですよ。まず一度見学に来てみて下さい。お待ちしております!

■ラクロス部

①23人②火・木16:30～、土9:00～③毎月1,000円④何か新しいことを始めたいと思っているアナタ、絶対ラクロスがおすすめ!!友達もたくさんできるし楽しい思いでもたくさんできます。部員は皆明るくとっても仲良し♪熱い思いでラクロス生活を送っています。さあアナタもLet's Enjoy LACROSSE☆

■バドミントン部

①8人②月・水は午後4時半から、土は午後1時から。③月1,000円④現在、人数はあまり多くありませんがみんなで仲良く、それぞれの目標に向けて頑張っています。部員のほとんどが、大学からバドミントンを始めました。初めての方も経験者の方も、ぜひ一度見学に来てみて下さい。大歓迎です。

■バレーボール部

①10人②火・金・土第一体育館にて③月1,000円④「楽しくバレーをする」をモットーに春と秋に開催されるリーグ戦に向けて、日々練習に励んでいます。初心者ももちろん大歓迎!マネも大募集!私達と一緒にバレーボールを楽しみましょう。一度気軽に練習を見に来て下さいね!

■ハンドボール部

①14人②毎週火・金16:30～第一体育館③毎月500円④部員の半分が初心者!みんなでお話合せて仲良く練習してます。大学で、新しいスポーツに挑戦したい方、「ハンドボールってどんなスポーツ?」って思っている方、もちろん経験者の方、どなたも大々大歓迎です☆ぜひ一度、気軽に練習を見に来て下さいね!



■漫画研究会

①43人②火・金曜日16:30～③入会金1,000円、前後期各1,000円④学館「大和」に集まって活動しています。また、年4回部誌を発行し、学園祭ではイベントを開催しています。マンガやアニメやゲームなどに興味のある方、気軽に遊びに来て下さい！お待ちしております！

■みどり組

①10人②活動方針に基づいて月1で様々な活動③活動の種類に依る。なるべくお金のかからないようにしています！④昨年できたばかりの新しいサークルです。「スローライフ」をテーマに、自然と触れあうことを通じて心も身体も元気になるようなことをします。あなたも一緒に、レッツすっぴん☆

■わかたけ会

①8人②MT:毎週火・金休休み、プレイ:日曜(月1回)③交通費のみ自己負担④京都府八幡市に住む軽度の障害を持つ小学生達と遊んでいます。私たちと一緒にキャンプやクリスマス会などを企画しませんか。子どもたちのたくさんの笑顔に出会うことができますよ。興味のある方は、一度ミーティングにいらしてください。

■教育問題研究会

①10人②週2回の例会、長期休暇中の合宿、月1回の機関紙発行など③月500円④日の丸・君が代問題と愛国心教育、子どもたちの「荒れ」の問題、教育基本法改定の問題など、現代の教育問題について研究しています。みんなで話をすることで、考えを深めてゆけますよ。授業だけでは得られない友人もできます。ぜひ一緒に！

■社会科学研究会 葦の会

①10人②週2回の例会、フィールドワーク、合宿、学園祭での展示・講演会③月200円④私たちは今起きている様々な社会問題について研究をしています。昨年は憲法改定・教育改革について皆で話しあってきました。難しい問題も、皆で考えれば少しずつ理解でき、自分なりの意見を持つようになります。一緒に学びましょう！

■天文部

①21人②週1回の昼休みミーティング、合宿、学内観望、関西学生星のネットワーク行事への参加③月150円④私達天文部は、合宿や学校からの星の観望を主に行っています。また関西学生星のネットワーク行事への参加によって他大との交流などもあります。天文一筋の人から兼部している人など幅広い人が集まる部活です。

■点訳部

①10人②週1回程度③なし④部員みんなの都合に合わせて活動しています。1年生は点字の打ち方を学び、2年生は読み方、3年生は指導にあたります。夏に静岡へ目の不自由な方との交流を兼ねた合宿があります。興味のある方は、学館1階の掲示板を見て、気軽に訪ねに来て下さい。

■美術部

①10人②週1回ミーティング③なし④毎年、秋の学祭で個人の作品を展示しています。私たちは主にその学祭へ向けてそれぞれ作品を製作します。また、みんなで美術館へ行ったりもします。油絵、水彩画、その他何でもジャンルは自由です。

■舞台芸術部『芝居小屋』

①6人②火・金③月500円④2004年8月に活動を始めた新米劇団です。ジャンルに囚われず、色々なことに挑戦したい!という者達によって立ち上げました。内部での公演はもちろんのこと、個人個人で外部の公演にも出演しにいき各々が意欲的に舞台活動を行っています。

■文芸部

①21人②月一回の部誌発行③なし④言葉の世界で遊んでみませんか?文芸部では月一回の部誌に一人一人の世界を詰め込んでお届けしています。文章をかく事に少しでも興味のある方は、是非一度覗いてみてください。きっとどなたでも魔法使いになれるはずですから。
<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Library/3200/>

■キリスト者学生会

①4人②現在毎週水曜の1時から2時半まで活動していますが、毎回学期の始めに時間を話し合っ決めていくので、都合のいい時に活動できます。③無料④キリスト教・聖書に興味のある方、クリスチャンの方、どなたでも結構ですので、気軽のぞいてみてください！

■古美術研究会

①60人②例会、年2回合宿、月1回遠足、寺社の年中行事への参加など③未定④奈良や京都の寺社や祭りを見学するサークルです。今後は奈良女独自の活動をより確立することを目指しています。とても自由な雰囲気の中で、皆が楽しく良い経験ができることを大切にしています。少しでも興味を持った方は是非参加してみてください。

■茶道部

①32人②火曜休休みにミーティング、木曜にお稽古。10月に秋茶会③3,000円④毎週学内和室にて3人の先生方に教えて頂いています。大学から始めた部員も多いので、初心者の方も気軽に参加できます。昨年は正倉院展でもお茶をふるまわせていただきました。お茶や和菓子に興味のある方は一度見学にいらして下さい。

■写真部

①10人②月曜昼にミーティング(月2回程度)、アマの写真家による写真教室(月1回程度)、ギャラリーでの写真展③前後期各1,000円④自分たちで自由に写真を撮影しているので、忙しい方も兼部の方も大歓迎です！写真が好きな方、初心者の方、自分で写真を撮りたい方、ぜひ一度いらして下さい。お待ちしております！！

■書道部

①21人②毎週月曜日学館3階和室にて③前後期各5,000円程度④主に春と学祭での書展、学書展への出品を行い、その他拓本とりや文学部科学省認定の書定検定も行っています。自由に作品を作ることできます。毎回先生が来て下さり、丁寧な指導が受けられます。経験は問いません。是非気軽に遊びに来て下さい。

第47回佐保会奨学金授与式

去る12月14日(水)に第47回佐保会奨学金授与式が本学人間文化研究所会議室で行われ、15名に賞状並びに奨学金が授与されました。

佐保会奨学金は、本学卒業生を組織された社団法人佐保会が、昭和34年に母校の創立50周年記念事業の一環として募金した基金により設けられました。

なお、平成6年には、本学卒業生 故 溝上泰子殿(奈良女子高等師範学校家事科昭和2年卒業)のご遺志により、新たに「東南アジア留学生」を対象とした区分も設けられています。



生駒佐保会理事長と久米学長を囲んで記念撮影

<今回授与された15名>

文学部	国際社会文化学科	3回生	李 蘭英
文学部	人間行動科学科	3回生	出来以久子
文学部	数学科	3回生	石田美樹
理学部	物理科学科	4回生	森永浩子
生活環境学部	生活環境学科	4回生	河野友美
生活環境学部	人間環境学科	4回生	貝塚由佳
人間文化研究科	博士前期課程 国際社会文化学専攻	2回生	中川由莉
人間文化研究科	博士前期課程 言語文化学専攻	1回生	今 志生里
人間文化研究科	博士前期課程 数学専攻	1回生	嶽村 智子
人間文化研究科	博士前期課程 情報科学専攻	2回生	戸田 庸子
人間文化研究科	博士前期課程 生活環境学専攻	2回生	三宅 祐子
人間文化研究科	博士前期課程 人間環境学専攻	2回生	神戸 美音
人間文化研究科	博士後期課程 比較文化学専攻	3回生	豊田 恵子
人間文化研究科	博士後期課程 共生自然科学専攻	3回生	中井美早紀
生活環境学部	生活環境学科	3回生	リンファンション

外国人留学生による日本語スピーチ大会 及び学長主催留学生懇親会

昨年11月2日(水)午後4時30分から、大学会館大集会室において、外国人留学生による日本語スピーチ大会が開催されました。

今年は中国・韓国・マレーシアの3カ国からの10名の留学生が出場し、中には日本に来てから1年も経っていないという留学生もいましたが、それぞれに日頃の日本語に関する勉強の成果を十分に発揮していました。

この大会は、奈良地域留学生交流推進会議による外国人留学生スピーチ大会への代表選考を兼ねており、優秀賞に選ばれた文学部特別聴講生 許 秋子さんが、本学の代表として出場することになりました。

また、日本語スピーチ大会に引き続き、恒例の学長主催留学生懇親会が、大学会館生協食堂において開催されました。留学生、日本人学生、教職員、留学生支援団体関係者等約90名の参加のもと、日本語スピーチ大会優秀者の発表・表彰、新人留学生の紹介や留学生による踊りの披露も行われ、終始和やかな雰囲気の中で交流を深めました。



学長主催 留学生懇親会	日本語スピーチ大会出場者名と演題
	テイアイ チェン(マレーシア)「勉強と私」
	禹 高我(韓国)「日本での生活」
	劉 艶(中国)「食卓から日本を学ぶ」
	張 華(中国)「旅」
	許 秋子(中国)「日中学生の靴、中を見れば」
	劉 蜜(中国)「食事を始めましょう」
	宋 ユファ(韓国)「私をビックリさせる日本の礼儀」
	門 娜(中国)「お化けか?エンジェルか?」
	王 揚(中国)「楽しさは雑草のようなもの」
	李 英(中国)「郷に入るとは郷に従え」

軽音楽部

①15人②火曜昼休みのミーティング、年4回のライブ③月1,000円④部員のほとんどが大学からの初心者なので誰でも気軽に始められます!他大学との交流もあり、一緒にバンドを組んだり仲良くなれます。部員数は少ないですがみんなで仲良く頑張っています。私達と一緒に素敵な音楽生活を楽しみませんか?

Jazzy Club

①36人②火・木曜音楽棟にて③入部費1,000円+前後期各2,000円④経験者・初心者問わず大歓迎!お馴染みのビッグ・バンドから、ボーカル曲・小バンドまで様々なジャンルで楽しめます。楽器を吹きたい・弾きたい人、歌を歌いたい人、Jazzが好きの人、楽しく音楽したい人、みんなまとめていっしょい!!☆

箏曲部「飛鳥会」

①15人②ミニコンサート(春)定期演奏会(秋)
③1ヶ月750円④毎週木・金曜日に先生にお稽古をつけて頂いています。2回生からは、琴だけでなく三味線も習えます。初伝・中伝・奥伝とお免状も頂けます。5月には講堂でミニコンサートを開くので、是非いらして下さい。

能楽部 観世会

①9人②火・木16:30~③二千元/月④観世流のお能を実践しております。謡や仕舞をプロの能楽師の先生にお稽古をつけていただいております。年に一度、自演会を開催し、一年の成果を発表しています。小鼓・笛などのお囃子も希望者は習えるようになっていきます。他大学との交流もあります。是非見学にどうぞ。

piano-forte

①18人②週1回ミーティング、恋都祭での出店、定期演奏会③前後期各3,000円④音楽棟には冷暖房完備の個室が12部屋あり、平日の好きなときに弾けます。個人で楽しむことができるのももちろん、連弾や2台ピアノにチャレンジすることもできます。興味のある方はぜひ音楽棟へ!HPでもあるので検索してみてください。

恋都祭実行委員会

①12人②月・木曜の昼ミーティング③なし④恋都祭実行委員会、通称コトジツは、奈良女の秋の代名詞・恋都祭を盛り上げることを目的としたサークルです。皆で思いっきり楽しむのはもちろん、時に熱く真剣に恋都祭成功のため活動しています。さらに、社会勉強もできます。面白い仲間に出逢いたい人はぜひコトジツへ!

音楽系

音楽部

①23人②毎週月・水・金の5時半~7時半
③月1,500円④音楽部とは女声合唱のサークルで先生の御指導の下、皆で楽しく歌っています。12月の定期演奏会を中心に他大学との合同コンサートや合唱コンクールなどイベントも盛り沢山!充実した日々を約束します。初心者も経験者も大歓迎ですので気軽に見に来て下さい!

管弦楽団

①47人②スプリングコンサート、定期演奏会、依頼演奏、合唱など③月額2,000円④初心者、経験者を問わず大歓迎です!団員はみんな仲が良く、和気あいあいと活動しています。プロの指導も受けられるので、めきめき上達しますよ!詳しくは下記のホームページまで。

<http://www.geocities.co.jp/Hollywood/8002/>

ギターマンドリンクラブ

①33人②月・水PM4:30~7:00(演奏会前は土曜日でも活動します)③月1,000円④関西学生マンドリン連盟のコンサートや定期演奏会に向けて日々練習しています。ほとんどの人が初心者から始めたので、楽器をやったことがない人でも大丈夫です。コンサートでしか味わえない緊張感、あなたも体験してみませんか?

学生表彰

学生表彰制度による表彰式が、2月16日(木)に行われました。

この制度は、課外活動や社会的活動などで特に顕著な成果を挙げた本学学生の個人又は団体が表彰されるもので、今回は次の16名の学生と5団体が学長より表彰を受けました。

(個人)

宮田 知佳(生活環境学部4回生 陸上競技部)

第43回近畿地区国立大学体育大会 女子走幅跳優勝、女子砲丸投2位

2005全日本学生陸上競技チャンピオンシップ 女子走幅跳4位

第42回全日本学生陸上競技学年別選手権大会 女子3・4年走幅跳優勝
宮脇麻衣子(文学部2回生)

全国ドイツ語作文コンクール 1位

梅田 沙穂(文学部2回生)

全国ドイツ語作文コンクール 1位

麻生 陽子(文学部2回生)

全国ドイツ語作文コンクール10位

近藤 優美(理学部4回生 水泳部)

2005年度関西国立大学選手権水泳競技大会 女子200m平泳ぎ3位

第43回近畿地区国立大学体育大会 女子100m平泳ぎ2位、女子200m平泳ぎ3位

古賀枝里子(生活環境学部3回生 硬式庭球部)

第29回奈良学生庭球選手権大会 女子ダブルス3位、女子シングルス3位

丹羽 麻子(理学部1回生 硬式庭球部)

第29回奈良学生庭球選手権大会 女子ダブルス2位、女子シングルス優勝

小田原智子(文学部2回生 硬式庭球部)

第29回奈良学生庭球選手権大会 女子ダブルス2位、女子シングルス2位

塩野入香織(文学部3回生 硬式庭球部)

第29回奈良学生庭球選手権大会 女子ダブルス3位

北村 佑子(生活環境学部2回生 硬式庭球部)

第29回奈良学生庭球選手権大会 女子ダブルス3位

橋本 真帆(理学部2回生 硬式庭球部)

第29回奈良学生庭球選手権大会 女子ダブルス3位、女子シングルス3位

今井麻優子(文学部2回生 なぎなた部)

第21回関西学生なぎなた新人戦大会 演技競技(段外の部) 2位

第24回関西学生なぎなた選手権大会 演技競技(段外の部) 優勝

第24回関西学生なぎなた選手権大会 個人試合(段外の部) 2位

清家 晴子(理学部2回生 なぎなた部)

第21回関西学生なぎなた新人戦大会 演技競技(段外の部) 2位

第24回関西学生なぎなた選手権大会 演技競技(段外の部) 優勝

西森 千歌(理学部1回生 なぎなた部)

第21回関西学生なぎなた新人戦大会 試合競技(二・三段の部) 3位

第21回関西学生なぎなた新人戦大会 演技競技(有段の部) 3位

小野 梓(生活環境学部1回生 なぎなた部)

第21回関西学生なぎなた新人戦大会 演技競技(有段の部) 3位

山本 晶子(生活環境学部4回生 なぎなた部)

第24回関西学生なぎなた選手権大会 個人試合(段外の部) 3位

第21回関西学生なぎなた新人戦大会 試合競技(二級以下の部) 3位

(団体)

硬式庭球部 第43回近畿地区国立大学体育大会 硬式テニス女子の部 3位

卓球部 第43回近畿地区国立大学体育大会 卓球女子の部 準優勝

第42回関西国立大学卓球大会 女子団体 準優勝

弓道部 第43回近畿地区国立大学体育大会 女子弓道の部団体 3位

音楽部 第60回関西合唱コンクール 大学部門Aグループ 金賞

第58回全日本合唱コンクール全国大会 大学部門Aグループ 銅賞

なぎなた部 第24回関西学生なぎなた選手権大会 団体の部 3位



「廣岡奨学金」について

廣岡奨学金は、本学卒業生 故 廣岡タマエ殿(奈良女子高等師範学校理科昭和4年卒業)のご遺志による寄附金を基金とし、本学の学部学生で学業・人物ともに優秀であり、経済的理由により著しく修学が困難な者に奨学金を給付し、将来有望な人材を育成することを目的として設けられたもので、現在5名の学生がこの奨学金を受給しています。

この奨学金の募集は、2回生以上の学部学生を対象に毎年4月に行われます。詳しくは4月初旬に掲示によりお知らせします。

日本学生支援機構奨学金について

奨学金には地方公共団体が取り扱っている奨学金など各種ありますが、日本学生支援機構の奨学金制度は国の機関が取り扱っているものです。日本学生支援機構の奨学金には第一種(無利息)及び第二種(利息付)奨学金の二種類があります。

4月に新年度の奨学生の募集(定期)を行う予定です。また、家計急変による緊急及び応急採用もあります。その他、「在学届」の提出など、日本学生支援機構の諸手続きについても、全て学生生活課の掲示板(図書館東側)によりお知らせすることになっています。募集期間や提出期限等がありますから、自分にとって不利益にならないよう、見逃すこと無く情報を得てください。

学生相談室から

●学生相談室は、あなたのマインドスペースです。

学業や進路の不安、日常生活で困ったこと、対人関係など、さまざまな心配事について一緒に考えましょう。

話を聞いてもらうだけでも、落ち着くこともあります。

相談室はあなたの話にじっくり耳を傾けます。そのことで解決の糸口が見つかるかもしれません。

内容に応じて適切な人や機関を紹介することもできます。

●開室日及び開室時間

月曜日～金曜日 午前10時～午後5時

夏期休業期間中は月曜と木曜のみ開室

8月第3週と第4週、12月29日～1月3日、入学試験日(前期・後期)は閉室します。

上記以外で閉室する場合は、構内掲示板や相談室前にその旨を掲示することにより、お知らせします。

学生相談室の場所は学生会館3階です。

TEL.0742-20-3925 Eメール soudan@cc.nara-wu.ac.jp

●スタッフ

■相談受付

金 文子(月曜日・水曜日・金曜日)

岩井涼子(火曜日・木曜日)

■カウンセラー

皆藤靖子(臨床心理士)

竹村百代(臨床心理士)

■相談員

功刀俊雄(教員)

肥山詠美子(教員)

森本恵子(教員)



奈良女子大学
TEL30-8506 奈良市北魚麗西町
TEL0742-20-3235

発行日:2006年3月15日

発行:学生生活支援室

印刷所:共同精版印刷株式会社